

# 三峰川（みぶがわ）第三発電所の建設

電力事業本部 建設事業部 電力設備部 福田真三 他

## ○キーワード

RPS法、小水力、自然エネルギー、環境負荷低減、フルターンキー方式、工期短縮、コストダウン、急傾斜地、深礎工法、ケーブルクレーン

## ○概要

本プロジェクトは、三峰川電力株式会社が250kWの水力発電所(三峰川第三発電所)を計画し、当社が調査・設計・施工を一括して(フルターンキー方式)受注したものである。第三発電所は、第一発電所水圧鉄管から分水し発電を行い、発電した水を第一発電所の冷却水として活用するものでRPS法(電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法)による認定を取得した。

## ○技術ポイント

### ① 工程の管理

厳しい工程の中で、数々の課題解決を図り、施工開始からわずか6ヶ月の短期間で運転開始させた。

### ② 手戻りの防止

発注者からの要望による手戻りを防ぐために、施工図の早期提出と発注者との良好なコミュニケーションの醸成により工程・コストの障害となる手戻りを防止した。

### ③ 作業中の法面の安定確保

施工時の法面養生や放水管の分割施工により法面の安定を確保し、工程遅延やコストアップを防止した。

## ○図・表・写真等



作業状況(斜面勾配42°)



発電所基礎(深礎基礎完了)



第一発電所(法面に位置するのが第三発電所)



発電所内部(水車・発電機)